

# 平成28年度 学校評価結果報告書

学校法人 日高学園  
聖ヶ岡幼稚園

当園ではこの度、平成28年度の学校評価として、教職員自己評価及び、関係者評価を実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、評価結果について話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。

この評価の結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

## I. 教育目標

<目指す子ども達の姿>

明るく素直で思いやりがあり自主性のある子

目指す子ども達の姿のために、日常の保育活動やカリキュラムの編成において、次の3点を常に意識して取り組みます。

- ①感謝の気持ちで心から挨拶ができること
- ②協調性を基本にした自己主張ができること
- ③我慢ができ、やり遂げる力をつけること

あいさつなど基本的な生活習慣を幼児期のうちにしっかり身につけておくことは、これからの子ども達の成長の上で大きな糧となります。時には厳しく叱り、時には論し、強く抱きしめる。私たち教職員は、本当の親子のような情緒的な信頼関係を築けるように努めます。

## II. 今年度の重点目標

- 教育課程・指導計画の充実及び周知
- 公開保育研修の実施・充実
- 教職員の資質向上
- 全体会議の活性化
- 保護者との連携の充実
- 未就園児保護者との連携の充実
- 安全管理体制の強化

## III. 取組み状況と今後の課題

自己評価項目		取組み状況	
1	教育課程・指導計画の充実及び周知	A	先輩職員が若手職員に随時指導を行うことで、園としての保育の方向性がまとまるようにしている。やらなければという思いが強くなると、柔軟な思考ができなかったり、適切な言葉が出てこなかったりするケースが見受けられた。新しい先生の加入がきっかけとなり、職員が働きやすく定着し勤務を長く続けていける環境作りについて園内で話し合い、共通認識を持つことが出来た。指導時の重要点については、話し合いの中で個々の考えや思い等も互いに意見しながら意識付けをすることができた。
2	公開保育研修の実施・充実	A	公開保育では他の先生の保育を客観的に見ることで自分の保育を見直すことが出来た。公開保育後はその意義が職員間で伝わり、他の先生に影響を受けて自分の取組みに活用しようとする姿が見られ、良かった点や改善点を話し合うことで今後の保育に活かすことが出来ている。各職員がそれぞれ感じたことを伝え合って自分の保育を振り返り、先輩たちからアドバイスをもらうことで保育の新しい課題作りとなっている。後輩の保育を見て子ども達への姿勢や保育に対して、今の自分に足りないもの、欠けているものが再認識でき、より楽しい保育が行えるように心掛けた。担任を持ちながら後輩の保育をじっくり見るのは困難であるが、公開保育は指導ができる良い機会である。

# 平成28年度 学校評価結果報告書

学校法人 日高学園  
聖ヶ岡幼稚園

自己評価項目		取り組み状況
3	教職員の資質向上	「行動」だけを伝えるのではなく、「目的」を持って指導を行い、園児の成長を支援する。 B
4	全体会議の活性化	保育について先輩・後輩の双方向の意見交換ができるような風土作りに取り組む。 A
5	未就園児の保護者との連携の充実	一人でも多くの保護者に個人懇談でお話できるようにスケジュールリングを工夫する。 A
6	安全管理体制の強化	避難訓練において様々なケースを想定し、どのような状況でも教職員の指示が聞けるように支援する。 B

### 【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

### IV. 次年度の取り組むべき課題

1	職場環境の整備	職員と園とのコミュニケーションを円滑に行い、職員が働きやすい環境を整え人間関係を築いていく。
2	公開保育の継続実施	自らの保育についての課題を見つけて振り返りを行い、以後の保育の質の向上につなげる。
3	教職員の資質向上	子どもたち一人ひとりの成長に合った伝え方で、目的達成に向けた丁寧な指導を行う。
4	全体会議の活性化	教職員それぞれが独自の考えを持ち、教職員間でお互いが分かりやすく意見を伝えあう。
5	安全管理体制の強化	命に関わる事という意識を全職員が持ち、避難経路や役割を再度職員間で確認して共有する。

## V. 学校関係者の評価

「明るく自主性のある子どもを育てる」をモットーに教職員の資質向上に取り組み、保護者とも一丸となって常に話し合い、協力して園児の成長をサポートされていることは高く評価できます。

教職員間で互いに交流を持ち切磋琢磨し、保育の質を向上させるために園内での公開保育を取り入れて保育内容の充実を図っています。また、未就園児の増加にともなって、保護者との連携を密にしようと取り組まれている姿勢も評価したいです。

<評議員>

先生方は子どもたちはもちろん、保護者とのコミュニケーションをととても大切にしてくださいます。先生方同士のコミュニケーションも密にされ、より良い保育につながり、幼稚園運営に活かされているのだと思います。評価結果についても取り組み状況や成果、今後の課題について具体的に細かく適切に自己評価されていると思います。

先生方が子どもたちの性格を熟知されており、担任以外の先生も積極的に子どもに言葉がけをして、真剣に向き合ってくださいています。相談しやすく親身に應對してくださるので安心して子どもを預けられ、聖ヶ岡の良さを今後も存分に活かして行って欲しいです。

<評議員>

園の教育目標が自然と楽しさの中で身につくように先生方が日々努力されていることが感じられました。日々の保育や行事で大変な中、自身の資質向上のために公開保育や研修などに熱心に取り組まれていて、先生方の強い向上心を感じとることが出来ました。

園全体で保護者とのつながりを大切にされており、日々の対応に感謝する面も多く、これからも変わらない姿勢であってほしいと願っております。

<保護者代表>

以上